

補助事業計画書

記載例

事業者名	株式会社 ○○		
代表者職・氏名	●●● ●●● 代表取締役 ○○ ○○		
所在地 (法人にあっては本社、個人にあっては主たる事業所)	〒○○○-○○○ 松江市○○町○○番地		
電話番号・ファクシミリ番号	○○○○-○○-○○○○ ○○○○-○○-○○○○		
担当者職・氏名	○○ ○○	メールアドレス (担当者)	○○@○○○○○○
業種	飲食サービス業 実施しようとする事業の業種をご記入ください。		
資本金・出資金（千円）	1,000千円	従業員数	10人
実施する補助事業の 目的及び内容	<ul style="list-style-type: none"> ・空気清浄機の購入 店内の喚起に努めるとともに、空気清浄機を導入し更なる対策を図る。 ・マスクの購入 来店客・従業員間での飛沫感染防止を図る (重要) 必ず、経費ごとに事業目的と内容が確認できる記載としてください。書ききれないときは別紙とされて可。		
補助事業の実施場所 (店舗名称等、住所)	〒○○○-○○○ 松江市○○町○○番地 レストラン○○		
	内容・数量等	補助事業に要する経費 (円/税込)	補助事業に要する経費 (円/税抜)
店舗改修等に係る経費		円	円
備品購入等に係る経費	空気清浄機の購入	77,000円	70,000円
広告宣伝に係る経費		円	円
備品等のリースに係る経費		円	円
消耗品購入等に係る経費	マスク購入	11,000円	10,000円
委託に係る経費		円	円
その他の経費		円	円
計		88,000円	80,000円
補助対象経費 上限10万円未満		(D)	80,000円
補助金交付申請額 ※補助対象経費計の4/5 ※千円未満切り捨て	(A)		64,000円

※補助金交付申請額の上限は79千円

補助金交付申請額は消費税抜きの補助対象経費の
80,000円×4/5=64,000円

《次ページに続く》

留意点確認【共通】

記載例ではマスク（消耗品）を購入しているため、管理表が必要です。

留意点チェック※	内 容	チェック欄
消耗品等管理	マスクや消毒液等の消耗品や原材料は管理表を作成すること（参考様式）	✓
財産管理	取得価格又は効用の増加価格が単価500千円以上の機械、器具、備品及びその他の財産は管理台帳を作成すること。（様式第8号）	—
証拠書類		
領収書	保管しておくこと。	
見積書	契約金額が50千円以上の場合は取ること。	
契約書	契約金額が500千円以上の場合は作成し、保管しておくこと。	—
証拠写真	<ul style="list-style-type: none"> 備品を購入、リースした場合は証拠写真を保管しておくこと。 店舗を改修した場合は施工前、施工後の写真を保管しておくこと。 	
誓約	<ul style="list-style-type: none"> 補助事業の実施により取得した備品等の目的外利用はしないこと。 補助対象経費に他の補助金等の対象経費となったものが無いこと。 令和元年12月以前の納期限に係る市税を滞納していないこと。 	

領収書が必要です。

記載例では空気清浄機が 50,000 円以上ですので、見積書が必要です。

※申請者は内容を理解したうえでチェック欄にチェックすること。

自主点検票【新規事業展開としてテイクアウト・デリバリー等に取り組む場合のみ】

以下の項目は食の安全を守るうえで重要な事柄ですので、自店舗の現状について確認してみましょう。

チェック項目※	内 容	チェック欄
飲食店営業許可	飲食店営業許可1種（20食まで）・2種（20食以上）の許可が必要です。また、新たな飲食営業に取り組む場合は、最寄りの保健所に確認し指導を受けましょう。	
食品衛生責任者	食品衛生責任者の設置が必要です。	
責任者実務講習	営業許可更新時、食品衛生責任者実務講習を受講しましょう。	
従事者の健康管理	従事者の健康管理（検便等）を実施しましょう。	
衛生管理の記録	HACCPの考えを取り入れた衛生管理の記録をつけましょう。	
食中毒保険	食中毒等のリスクに備えた保険に加入しましょう。	